

中高生と地域企業との交流機会促進事業業務委託企画提案評価基準表（合計100点）

評価項目	提案内容（記載事項）	評価の視点	配点
1. 本業務への取組（20点）			
1) 業務知識・実績	<ul style="list-style-type: none"> ●業務知識・実績 ・類似する業務の実績 ⇒過去3年以内の類似業務実績（発注者名、業務内容、受託期間）を3件程度記載すること（行政機関との契約があれば優先して記載） 	過去に業務実績があり、本業務に必要な知見、専門知識、ノウハウを有している事業者であるか。	10点
2) 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ●実施方針 ・実施体制（業務に関わる人員配置、役割分担、連絡体制） ⇒記載された人員の過去の業務実績を記載すること ・実施計画（全体スケジュール） ⇒おおむね各月の上旬・中旬・下旬の単位で項目ごとに記載 ●見積書 ・業務遂行にかかる費用を内訳も含めて記載すること ※実施要領で提示した契約上限額を超えている場合は無効とする 	経験や実績に基づく適切な体制・人員配置がされているか。また、市との連絡・調整が速やかに行える体制か。業務が滞りなく遂行できるスケジュールとなっているか。	10点
2. 本業務の提案内容（80点）			
3) イベントの企画、コンセプト立案	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント全体のコンセプト、企業プログラムの内容や考え方、期待効果等 	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者の企業理解、職業意識の醸成等に効果的な内容であるか。 ・参加者の興味や関心を引き付け、多くのブースへの参加を促す内容であるか。 	15点
		<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの実施に当たり、アクセスの利便性、十分な収容人数が確保されている会場を選定しているか。 	5点
4) 児童・生徒への周知、イベントPR	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者の募集にかかる周知方法（周知を行う際の広報媒体、申込受付方法等） ・イベントのPRによる機運醸成の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者にアプローチする効果的な周知方法となっているか。 ・イベントの趣旨の理解を促進し、事業を広くPRするための工夫がなされているか。 	15点
5) 出展企業との調整、企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の出展に向けた調整方法、プログラム作成にかかる企業への支援方法等 	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の趣旨に共感する企業を集め、出展に向けた調整を行う具体的な手法について検討されているか。 ・出展企業の負担を減らすためのプログラム作成の支援の工夫がなされているか。 	15点
6) イベント当日の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント当日の運営体制と進行にかかる工夫 ⇒イベント会場設営にかかる資機材の準備や司会・進行を含めた当日の体制、混雑緩和の施策などを記載 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント当日の円滑な進行ができる体制が整えられているか。 ・その他、円滑な運営かつイベント効果を最大化するための運営方法の工夫がなされているか。 	15点
7) 独自の企画・提案	<ul style="list-style-type: none"> ・独自の企画提案等 	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の現状、課題等を的確に捉え、独自性の高い提案がされているか。 	15点
評価の合計			100点